

Rotary Club of AMA



2013-2014年度
国際ロータリーテーマ

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES



2013~2014年度 RI 会長
ロン D. パートン

第2760地区ガバナー

田中 正規

会長 高山 敏

副会長 北野 庸夫

幹事 東海 広光

例会日 毎週月曜

例会場 名鉄グランドホテル

事務所 〒453-0015

名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル

TEL (052) 451-6617

FAX (052) 451-6710

区域 愛知県・海部郡内3町村と2市

会報 山田 幸治 田邊 正紀 浅野 多喜男

柏子見 昌敏 鈴木 與左衛門 田中 正博

2013年11月25日(雨) 第3週 第2049回例会

Song "我等の生業"

Attendance

| | | | | | |
|----|-----|----|-----|-----|--------|
| 会員 | 80名 | 欠席 | 11名 | 出席率 | 84.06% |
|----|-----|----|-----|-----|--------|

President Time 高山 敏 会長



皆さん。こんにちは。11月23日、24日両日に亘り、名古屋昭和RCがホストクラブを務められ2760地区、地区大会が開催されました。まず第1日目23日には、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会が挙行され、続いて24日には田中正規ガバナーの挨拶に始まり、RI会長代理アントニオ・A・ラフィーノさんより、ロータリーの中核的価値「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」リーダーシップは全く変わっておらず、ロータリーは人種差別も宗教的差別も無く、見事な結束を保ち、毎年1パーセントの成長を遂げている事と共に、今は広報も世論に「ロータリーはよくある社交クラブの1つでは無い」ことをもっと上手にPRしなくてはならないと啓示がなされました。続いて、来賓祝辞として、愛知県知事の代理で副知事が挨拶をされた後、河村名古屋市長が、い

つも通りの尾張弁で名古屋が全国で唯一減税に成功したことを、面白可笑しく、強調された場面では会場中が沸き返りました。その後も、様々な表彰等の行事がなされ、15時45分よりトヨタ自動車名誉会長であられる張富士夫さんから「グローバル時代の企業経営」という演題で記念講演をされました、さすが世界有数の企業人の張名誉会長のこれからの目まぐるしい世界経済の変化に日本がどの様に対応していくべきなのかという、具体的な対応策を列挙して頂いた。巧みなスピーチに私自身、心より感銘を受けました。あまRCからも22名の方々にご参加頂き、また地区全体では2,000名をはるかに超える参加者で大盛況でした。ご出席の皆さん大変ご苦勞様でした。地区大会の目的は友情を深め、地区内外のロータリー全般に関する問題の討議によって、ロータリーのプログラムを推進することであり、実りの多い誠に意義深い、地区大会でありました。今回は新会員の方々にも、全員参加して頂きました。始めて、2760地区を83クラブのメンバーとの交流に対して、それぞれの思いがあると思いますので、1人1人感想を述べて頂きたいと思います。後ほど宜しくお願い致します。

Today 12月 2日 (第2050回)

担当 岩島裕芳 ロータリー情報委員長

演題 新会員卓話

福嶋敏雄君、國元 卓君

Next Week 12月 9日 (第2051回)

担当 宮下忠克 プログラム委員長

演題 卓話「来年の中部の経済」

中日新聞経済部長 鈴木昌孝氏

Secretary Report

東海広光 幹事

- 1 第6回定例理事会のご案内
日時 12月2日(月) 18:00
場所 櫻
- 2 第3回臨時理事会のご案内
日時 11月25日(月) 13:30
場所 例会場
- 3 次週12月2日(月) 例会はノーカーデーとなります。

ニコボックス

ご投函有り難うございます

高山 敏 会長

地区大会にご出席の皆さん、ご苦労様でした。

東海広光 幹事

地区大会参加の皆さん、お疲れ様でした。3年前の事が思い出され、ホストクラブとしてあまクラブが完璧に開催出来た事を誇りに思いました。

地区大会報告を稲垣君、高橋君、山本君、北島君、大西君、國元君、中西君、よろしく願いいたします。

今年のボジョレーはまるやかで美味しかったです。西川君、何時もお世話いただきまして有り難うございます。友人夫妻にも喜んでいただきました。

神戸政治君

ニコボックスの皆様、いつもご苦労様です。

西川広樹君

第50回ワインフォーラム、ゴルフ部会忘年会出席の皆さん、お疲れ様でした。

山田幸治君

今月は家内の入院と退院のため、奈良医大のある橿原市に何回も行きました。そのため、本四国八十八ヶ所巡礼の旅に参加出来ず残念です。代わりに西国三十三ヶ所の結願寺である谷汲山華嚴寺とミイラの横蔵寺に参詣して来ました。紅葉が素晴らしかったです。

石田智彦君

加藤春視君、JWCADのマニュアル有り難う。新入社員達が頑張ってトライしてます。

伊藤正征君、買い物に付き合ってくれて有り難う。

加藤憲治君

先日、津島法人会のイベント「ねんぐ村」祭、無事終わりました。

ゴルフ部会、ワインフォーラム、急用で欠席し申し訳ありませんでした。

栗本裕子君、北島奈穂子君

先週のウィークリー「ロータリーこぼれ草」、女性会員のご評価を頂きました事、大竹初代会長に心より感謝申し上げます。

中西 巧君

第2760地区・地区大会に参加させて頂きました。「感動」と「驚き」と「安心」をいただきました。

山本輝幸君

地区大会、ボジョレーの会、有り難うございました。

後藤袈裟美君

昨日、曾山流吟詠大会錬成会無事終えて。

後藤雅光君

ニコボックスの皆さん、ご苦労様です。

伊藤英毅君

西国三十三観音の巡礼2回目が終わりました。紅葉がとてもきれいでした。合掌。

黒野晃太郎君

ワインフォーラム、ボジョレーヌーボ美味しく頂きました。詩吟錬成会参加の皆様、お疲れ様でした。

児玉憲之君

ニコボックスの皆様、お疲れ様です。

水野 眞君

銀の鈴合唱団で碧南で唱い、後刈谷と守山で打上です。

大西晃弘

地区大会にご参加の皆様、お疲れ様でした。色々教えていただき有り難うございました。

渡辺昌夫君

11月23日に、私の「ふるさと」今市でとても嬉しい事がありました。「サンキュー」

吉田 勤君

先週東アフリカに行き、ルワンダも訪問しましたが、政府も企業も人も、クリーンで驚きました。

横井久雄君

稲垣君、マレーシアからお帰りなさい。お土産は何ですか。

稲垣秀樹君

ニコボックスの皆様、無事にマレーシアから帰ってきました。お土産買い忘れました。ごめんなさい。

加藤春視君

稲垣君、そんな事言わないで、戻って買って来てください。

合計 41,000円

地区大会報告



稲垣秀樹君



私は2011年入会でしたので、今回で3回目の参加となります。多額の寄付をした人にはRI会長主催の顕彰昼食会という名誉をいただけるのですが、何も知らず父が私の名前で寄付をしていたことで、

そのような光栄にめぐまれるということを知り、関係者にお聞きしたら来年度に権利が発生すると言われました。昨年の地区大会においては最初に友愛広場にて思いっきり食事をしてしまい、食事会の権利をみすみす逃してしまったという苦い思い出があります。ですから、改めてそのようなチャンスをいただけるようロータリー活動に勤しみたいと思っています。

さて、今回の地区大会に参加させていただいて率直に感じたのが、地区大会の規模、参加人数ともに年々大きくなってきているように感じました。ロン・D・バートンRI会長テーマ「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」、田中正规ガバナー方針「磨いて、輝こう」を旗印に始めました。今年度は、RI会長代理として、アントニオ・ラフィーノ夫妻をお招きしました。ラフィーノ氏は、レイテ島に甚大な被害をもたらした台風30号で知られるフィリピンご出身の国際ロータリー3830地区パストガバナーであり、会場でのフィリピン被災への募金、ならびにロータリーの友愛精神に感謝を述べられていました。冒頭、フィリピン国家を歌ったのですが、いきなり歌えと言われても全くわかりません。ほとんどロパクだけで、フィリピン国には大

変失礼な思いがしました。事前の練習が必要であったのではと思いました。オープニングは名古屋女子大学中学校高等学校吹奏楽マーチングバンド部の素晴らしい演奏からスタートし、ダンス付きで見応えがあり、地区大会開催にふさわしい華を添えていただきました。特別講演には、トヨタ自動車(株)名誉会長 張富士夫氏をお招きし、「グローバル時代の企業経営」と題してお話をいただきました。アメリカでの合弁会社を設立し、日米文化の壁にぶつかりながら知恵と改善をいかに発揮されてきた経験談は、大変感動させられ、その根底には人間性尊重にあるとお話はとても印象的でした。

このような機会をいただき、ロータリーの素晴らしさに触れることができたことに感謝し、地区大会参加の感想とさせていただきます。

高橋健治君



昨日24日(日)国際ロータリー第2760地区の全ロータリアンが一堂に集まる唯一の会、地区大会に出席させていただきました。有り難うございました。先ず、最初に驚きましたのは、あのウエスティンキャツスルホ

テルの天守の間が、一杯になるほどのロータリアンの方々の方々の人数の多さです。改めて、第2760地区のロータリアンの力強さを感じました。

本年のRIのテーマ、「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」とありますが、さすが全てのロータリアンが心ひとつに、人々が幸せになることを目指して、この地区大会に出席されているのだ、と思いました。当日、私が会場に入るのが少々遅れてしまい、中々席を見つけることが出来ずウロウロと席を探していました。その時、突然「高橋さん」と声がかかりました。何と、私の大学の学長先生でした。学長先生とは、今年の8月に一緒にドイツへ同行させていただき私の顔と名前を覚えてくださっていたのですが、同じロータリアンとして、朋友として同じ大会に出席できたんだと思うと、なんだか嬉しい気持ちで一杯でした。記念講演も普段お聞きすることが出来ないお話で大変良かったです。グローバル化が進む中、私自身も一会社員として、時代に乗り遅れない勉強、考え方が必要だと再認識をしました。最後に、今回の地区大会のキャッチフレーズは、「磨いて、輝こう」でした。大会では、たくさんの方々の

ご紹介、報告をお聞きし、自分自身が、更なるロータリアンとしての意識の向上、パワーアップを図らなければ、と思いました。

山本輝幸君



地区大会に参加して
次年度のRI2760地区の会長代理の挨拶、ガバナーの方々が一堂に会するこの地区大会に参加させて頂き、先ずもってロータリアンの存在とそれを構成している皆さんの姿勢に大変身が引き締まる

思いを感じました。

本会議では

今回の大会から第2760地区がいかにロータリー財団に貢献しているか、ロータリー自体がいかに幅広い支援、活動と実績を積んできたかを実感いたしました。

ロータリーの大きな大会として「地区協議会」、今回の「地区大会」と2回目ですが、「ロータリーを実践してみんなに豊かな人生を」という言葉が、最近「大きい」「小さい」でなく何か出来ることからでいいので、先ず実践から始めることが大切と感じつつあります。ある面ではこれが「会員意識の向上」の一歩かと思えます。新人会員として出来るだけ多くの機会に参加して今後も意識向上を目指したいと思えます。特に副知事の言われた次世代育成支援については、社会への大きな貢献・使命に感じます

記念講演より

グローバル時代という言葉の意味はまさしく今では海外の人材や技術、営業拠点としての可能性はさまざまであり、また為替の影響などグローバル化を意識しない企業経営は無いかと思えます。当社も遅れをとらないようインバウンド情報含めて頑張ります。昨日のトヨタ張名誉会長の言葉に「価値観を一致させる理念」、それぞれの国による事情はあるとしながらもそれを変えないことが重要！としていることです。企業イメージまでも変えてしまっただけではいけないという強い意志が伝わってきました。

トヨタ方式の中で「ジャストインタイム」「看板方式」は良く聞くのですが、今回の「ラインを止める」すなわち機械を止めることの重大さです。『豊田佐吉が自動織機の糸1000本中の一本が切れても機械を止める』という仕組みを考えに入れていたことが今の品質重視につながると思えました。もっとも勇気ある行動の一つかと思えますが、物

事の重要度をきちんと把握した姿勢！こそ企業経営の根幹であると改めて認識いたしました。

このような機会に参加できたことと、皆様の前で発表する機会を頂きましたことに感謝いたします。

北島奈穂子君



昨日2760地区の地区大会に初めて出席して参りました。その感想をお話させて頂きたいと思えます。

まず、2000人以上のロータリアンが集まる大会は、熱気と迫力ある雰囲気です。

だと改めて感じました。私は唯唯、出席しただけですが、大会を進行された田中ガバナー様や、昭和ロータリーの皆様方のご尽力は計り知れないモノがあるのだらうと、感じながら過ごさせて頂きました。沢山の報告や紹介、表彰などが行われましたが、その中でも、財団奨学生、米山奨学生の方のご活躍ぶりが印象的でした。アジアにおける国際弁護士協会の設立を目指し活動を行っているということ、そして、海外で学び、友達を作り、世界の中で生きている様子が伝わってきました。そうした優秀な人材を育成し援助し支えているのが、ロータリーであるということを実感することができましたし、社会に大きな財産を提供している事を、奨学生の皆様から知ることができました。更に、河村市長のお話で、この名古屋から、日本に1兆5000億の上納金を収め、日本産業の中心になっているというお話がありました。自分が収めているわけではありませんが、日本の中の愛知県、名古屋市の存在の大きさを直に感じ、それを構成しているのが、ロータリーの皆様方だということをごんごんに感じる事ができたことに、感謝の気持ちを強く感じました。

ロータリーの皆様個人個人の持つ力の強さと、それが集結した時のさらなる強さを肌を感じる時間となりました。大変真摯な男性ばかりでしたが、男性が築いてきた社会であるという現実も感じました。ごくごく僅かに女性がおりましたが、女性として人として、これから社会で、役割を果たすことのできる人になりたいと、改めて強く心に決める時間を過ごせたことに感謝しております。ありがとうございました。つたない感想で恐縮でございますが、以上で感想とさせて頂きます。ありがとうございました。

大西晃弘君



昨日、初めて第2760地区の地区大会に参加させていただきました。その感想を2点ほど簡単に述べさせていただきますと思います。

まず一つ目に感じたことは、ロータリーという組織の大きさです。

今回の地区大会参加者は約2700名ということでした。正直なところ、私にとっては普段例会でお会いする80名の皆様がロータリーの全てであり、その中で私は何ができるかを考えることが、私のロータリアンとしての活動でしたが、地区大会の参加者を見て圧倒されてしまいました。2760地区だけでこれだけのロータリアンが集まっていて、さらにそれが日本中、そして世界中の128万人に繋がっている。特別出席者として参加されたRI会長代理もおっしゃっていましたが、国籍や、人種、宗教の垣根を越え、同じ理想のもとにそれだけの人たちが集まって活動を行っているロータリーは、大げさかもしれませんが、本当に世界を動かすことができるのかもしれない、そう感じさせられました。そして、二つ目はロータリー活動の奥深さです。今回の地区大会では、ロータリーに関わる様々な事業、団体の活動報告がありました。ロータリー財団奨学生、VTT、ポリオワクチン、米山奨学生、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、ライラ等、先にも述べましたが、これだけ大きな組織であるのに、一方では地域に密着した活動を多く行っている。ロータリーの奥深さを感じるとともに、その活動のほとんどを理解できていない私自身の勉強不足を痛感いたしました。

最後に、初の地区大会で右も左もわからず緊張している私をエントランスの一番わかりやすい場所で待っていてくださっていた、高山会長、東海幹事をはじめ、会議中色々教えてくださった諸先輩の皆様。本当にありがとうございました。あれだけ大勢のロータリアンの中でも皆様の笑顔を見つけるとホッといたします。あまロータリーに入って本当に良かったと感じた瞬間でした。今回は貴重な経験、勉強をさせていただきありがとうございました。

國元 卓君

○張富士夫氏「グローバル時代の経営戦略」

1937年生まれ（トヨタ自動車と同じ）とてもお歳には見えない。トヨタのシェア49%（愛知は61%）1985年



にケンタッキー工場開業の際、工場長として携わる。当時は海外展開のはしりであり、トヨタの命運を賭けたプロジェクトだった。その時、「ジョージタウンロータリー」に加入。普通は最寄りの大都市

のレキシントンに住むところを工場のある小さな町ジョージタウンに住むこととし、大変な歓迎を受けた。ロータリーソングを歌った。

最後のまとめの中で、これからのグローバル戦略について、

- ・強い現場をつくる
- ・共通化を進める（部品、工程）
- ・環境対応
- ・どこで作ってどこに売るか

といったキーワードを挙げられたが、やはり「強い現場」というものへの思い入れを感じた。

TOYOTA WAY 海外のどこに展開しようが、誰に現場を任せようが、トヨタとしての共通の信念。①知恵と「改善」、②人間尊重（リスペクトとチームワーク）、とりわけ「改善」。ジョージタウンの工場の立ち上げのときの話。量は求めない。ただ1号車から堤工場と同等の品質の「カムリ」をつくる。そのために、勇気を出して、ラインを何回も止めて、不具合を改善していく。それを発信させるのは、ラインについている末端の従業員。ホワイトカラーもブルーカラーもない。現場の知恵を吸い上げる仕組み。参加意識の醸成。これがトヨタの強さの源なのかなと実感した。

○「次世代の育成」という役割

名古屋女子大中学・高校のマーチングバンド。（秀逸！）

ロータリー財団奨学生、米山奨学生、インターアクト、青年交換留学生、米山学友（ホームカミング）…日本の思い出と感謝、ご令嬢も米山奨学生。みんな生き生きしていて、スピーチがほんとうに上手。

先週のテーブルミーティングで財団への寄付（黒野会員様がリーダー）について学んだが、あらためて、ロータリーの活動の歴史が、教育・次世代の育成という形で社会貢献していることを実感した。

○ロータリーに集う意味

RI会長代理アントニオ・ラフィーノ氏のスピーチ。「我々ロータリアンは様々なコミュニティから集っている。肌が黒くても白くても褐色でも黄色くても、キリスト教でもユダヤ教でもイスラム教でも、分裂を繰り返し矛盾に満ち

たこの世の中においても、見事に結束している」

「和」の国、日本にいるとわからないが、ロータリーの様な組織、世界大会の意義は、他国においては、もっと尊いものなのかもしれないと感じた。

中西 巧君



昨日11月24日に第2760地区「地区大会」に参加させて頂きました。私は参加させて頂き【感動】に身を震わせ、【驚き】を感じ、【安心】を得ました。

本地区大会には「ロン・バートン国際ロータリー会長」の代行として「アントニオ・ラフィーノ国際ロータリー第3830地区パストガバナー」にご参加頂きました。

私を【感動】をさせたのは、プログラムの冒頭部分にラフィーノ氏の母国であるフィリピン国歌を参加者全員で斉唱した事です。御承知の通り私の妻はフィリピン国籍の女性です。14年前の結婚式の際、私の希望で参加者全員にフィリピン国歌を斉唱してもらいました。昨日の全員での斉唱は14年前の記憶を甦らせました。昨日の参加者の殆どの方が初めて歌う国歌であったと思います。しかし、私の周辺の参加者はフィリピン語の歌詞を見ながらタドタドシク歌っていらっしやいました。この日本人の「おもてなし」精神に感動致しました。

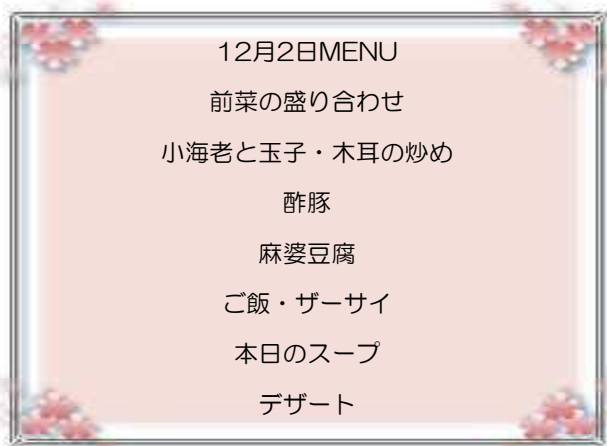
私に【驚き】を与えたのは地区大会の参加者数です。私が参加している2つの国際ボランティアで会合を開いても、参加者数は学生も含め20名前後です。昨日の地区大会はその100倍以上の参加者でした。しかも、参加者の大半が愛知県、いや日本を代表する企業経営者の方々でした。質、量共に圧倒されました。この質、量が結束して社会貢献すれば全世界の貧困は無くなるのではないのでしょうか。

最後に私に【安心】を与えてくれたのは青少年交換学生や奨学生の顔を直に見えた事です。正直それまでは「ロータリークラブ」はどれ位の社会貢献をしているか？疑問を感じていました。しかし地区大会に参加して学生たちの顔を見る事が出来て、その疑問が解消できました。私同様、地域社会の中で「ロータリークラブ」の活動内容を知らない人が殆どだと思います。今後の地区活動方針通り「ロータリークラブ」の社会貢献内容を地域社会に告知していく必要があると思います。【感動】に身を震わせ、【驚き】を感じ、【安心】を与えてくれた「地区大会」でした。この「地

区大会」に参加させて頂き感謝しております。可能であれば来年も参加させて頂きたいと思います。

最後にフィリピン国歌『Lupang Hinirang』の和訳文を紹介します。

■一番愛している国、海の真珠、心より愛を捧げる。
選ばれし国、勇者の眠る大地、どんな征服者にも負けぬ。
海、山、空は壮麗さを放ち、自由な愛の歌を奏でる。
御旗は勝利への輝き、曇ることなき星と太陽。
栄光の愛する国、汝の手の中に天国はある。
汝を脅かす者があれば、われらの命は汝に捧げる。



親睦活動委員会

| 12月の誕生日のみなさん | | | |
|--------------|-----------|--------|-----------|
| 会 員 | 誕生日 | 夫 人 | 誕生日 |
| 水野 眞 | T13.12.7 | 後藤 和子 | S22.12.3 |
| 渡辺 昌夫 | S10.12.15 | (眞) | |
| 浅野多喜男 | S10.12.21 | 篠田 啓子 | S24.12.16 |
| 紅谷 幸政 | S22.12.16 | (正志) | |
| 篠田 正志 | S23.12.13 | 宮下 幸江 | S24.12.27 |
| 岩島 裕芳 | S26.12.24 | 東海小夜子 | S25.12.5 |
| 吉田 勤 | S31.12.7 | 横井 昌子 | S28.12.23 |
| 宇津山 弘 | S31.12.11 | 飯田 幹美子 | S33.12.8 |
| | | 吉田 裕子 | S41.12.28 |
| | | 田邊 昭華 | S43.12.13 |



敬称略

祝えや いざ 君のバースデー

いついつまでも 健やかなれ